

## 三年間の思い出を胸に前へ

### Contents (主な内容)

- ② 第6次国見町総合計画が完成
- ③ 巣立ちの時 卒業証書授与式・修了証書授与式
- ④ 新しい地域公共交通への取り組み
- ⑧ 国見町組織の一部が変わりました
- ⑨ 国見町職員人事
- ⑪ 町教職員離任・着任、町消防団辞令交付

### 別冊

#### 広報くにみ 予算特別号

本紙 12 ページから 13 ページ間の「広報くにみ 予算特別号」は別冊です。広報紙から抜き取ってご覧いただくことができます。



県北中学校卒業式  
3月12日

くにみ幼稚園修了式  
3月18日

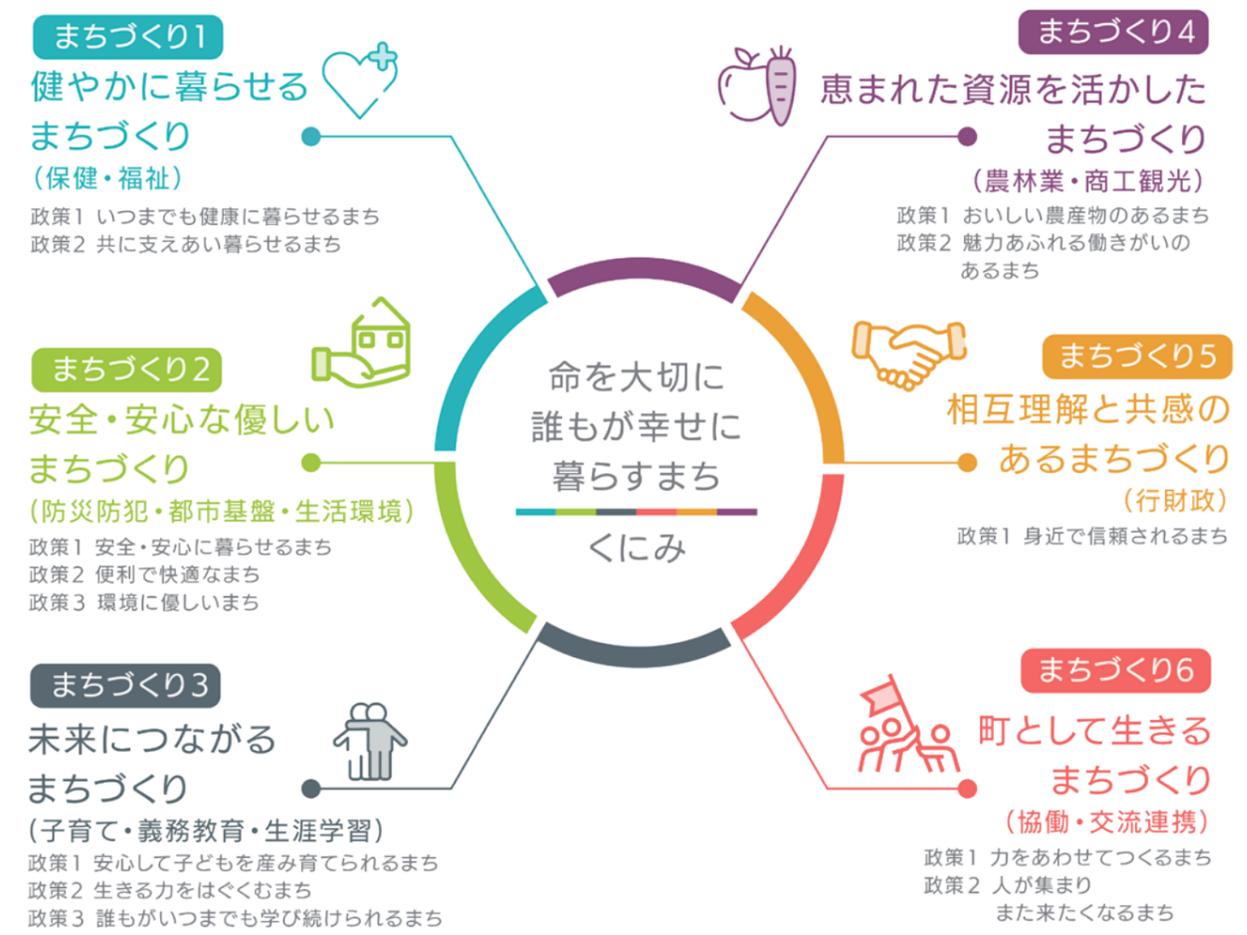
藤田保育所修了式  
3月20日

国見小学校卒業式  
3月23日

# 第6次国見町総合計画 KuniMirai2030 が完成

命を大切に 誰もが幸せに暮らすまち くにみ

この計画は、令和3年度（2021年度）から令和12年（2030年度）までの10年間の国見町におけるまちづくりの基本的な考え方と使命を示す、国見町の最上位計画となるものです。  
基本理念を「命を大切に 誰もが幸せに暮らすまち くにみ」と掲げ、次の6つの基本目標で構成されています。



昨今の自然災害の多発化、新型コロナウイルス感染症の蔓延など、命の大切さをあらためて考える必要があるとともに、人口減少や少子高齢化の加速など厳しい状況下でも、一人ひとりの幸せを追求するまちづくりへ向けて、この計画を未来の設計図として、町民のみならず、団体、事業者、行政が一丸となったまちづくりを進めます。

また、この計画では、「国土強靱化地域計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を総合計画と一体化し、主要な個別計画との整合を図ることにより、わかりやすい体系としました。

なお、この計画は、町内全世帯への配布を予定しています。詳細についてはそちらをご覧ください



## スマホからも かんたん予約

アプリを使用した予約や登録が可能です。右のQRコードからアプリをダウンロードのうえ、利用ください。

※ダウンロード後、アプリを起動してアクセスコード「kunimi」を入力してください。

※詳細は町ホームページ（右のQRコード）を参照ください。



Android用



iPhone用



町ホームページ

## よくあるお問い合わせ Q&A



このサービスは、誰でも受けられるのかしら？

このサービスは、国見町にお住まいの方で、かつ藤田病院を利用する方に限られます。家族の方が本人代理で申込みすることも可能です。



国見町外の者ですが、シャトルバスがないと困ります。

ご安心ください。  
シャトルバスは今までどおり運行します。



家族の付き添いが必要なんですけど。

付き添いで一緒に乗車できますので、事前に申込みください。

### 通院タクシーを利用できるケース

通院など、藤田病院を発着とする運行に利用できます。



### 利用できないケース

藤田病院を発着としない運行には利用できません。



# 一公立藤田総合病院への通院タクシーお試しの期間を延長します— 新しい地域公共交通への取り組み

人口減少や少子高齢化の加速など社会情勢の変化によりわたしたちの生活を支える公共交通は大きく変化しています。町では、誰もが安心して暮らせる地域社会実現への第一歩として、公共交通が使いやすくなることを目指した産官医民連携の事業が昨年11月からスタートしました。この取り組みは、町内の公共交通の約7割が公立藤田総合病院（以下、藤田病院）の通院に集中していることを受け、通院の利便性向上を目的として、町と藤田病院、MONET Technologies株式会社、ネットトヨタ福島株式会社、有限会社三協ハイヤーが連携して実施する通院タクシーのお試しです。

このお試しが9月30日まで延長することが決まりました。今回は利用の仕方や利用者アンケートの結果、連携する事業者はどんな役割でどんな思いを持っているのかなどを紹介していきます。

## 9月30日(木)までお試し期間が延長になりました

藤田病院へ通院するための患者さんやその付き添いの方に対して乗合タクシーが自宅と病院を送迎します。

※病院のシャトルバスも通常どおり運行します。

※本サービスは国見にお住まいの方限定です。

※利用するには、藤田病院総合受付へ事前予約が必要です。



こちらの車両で送迎します

運行時間

午前7時30分～午後3時30分

予約受付時間

午前8時30分～午後4時

※お昼の時間帯も予約ができるようになりました

利用金額

お試し期間のため  
**無料**

こんな方はぜひ利用ください!!

- バスの停留所まで行くのが大変
- 家族に送迎を頼むのが申し訳ない
- 最近、自分で運転するのが怖い

## 藤田病院への通院が便利になる 予約は簡単4ステップ!!

### ステップ1「まずは利用登録」

■藤田病院1階総合受付で利用登録をしてください。  
(電話・アプリでも登録可※)  
※アプリの詳細については次の5ページをご覧ください。



### ステップ2「カンタン予約！」

■藤田病院1階総合受付で予約。乗車30分前までに予約ください。  
(電話・アプリでの予約可※)



予約受付ダイヤル **585-2124**

### ステップ3「自宅までの安心送迎」

■自宅に専用の車両でお迎えに行きます。自宅の玄関先など目立ちやすい場所でお待ちください。



### ステップ4「帰りと次回の予約」

■診療後や調剤の受け取り後、総合受付で帰りの予約と次回の診療にあわせて予約をしてください。



住民防災課環境防災係 ☎ 585-2116



○町の中核病院  
**公立藤田総合病院**  
 総務課長

八島 隆記さん

病院シャトルバスの利用者が年々減少している中、町民のみなさんのニーズに応えるサービスを提供できればと考えています。これまでのシャトルバスは定時・定路線の運行でしたが、今回の通院タクシーは自宅までの送迎や電話予約など利用者のニーズに応じた柔軟な運行を行うことができ、利用者の利便性が向上することが期待されます。現在も複数の公共交通や移動サービスがありますが、それぞれの弱点を補うようにそれらを最適に組み合わせることが必要です。そのうえで、今回の取り組みの自宅から目的地へ直接移動することができるサービスが存在することは、大きな安心になると考えています。

お試し事業では、病院を発着とする運行に限定していますが、「診療を終えた後に薬局へ寄ってから帰りたい」といった声も数多く寄せられています。今後はみなさんからの意見を参考に、より便利で活用度の高いサービスとして提供できるように発展させ、すべての方が町内の全域を自由に移動することが可能になるような新しい公共交通のカタチを誕生させたいと考えています。



○運行事業者  
**有限会社三協ハイヤー**  
 代表取締役

松浦 俊充さん

当社は、昨年11月よりスタートした本事業での通院タクシーの運行を行っています。また、平成20年からは国見町商工会の委託を受け「国見まちなかタクシー」も運行させていただいており、みなさんの身近な存在として事業に参画しています。

今回の取り組みでは藤田病院への通院に的を絞った運行のみとなっていますが、AIを使った配車システムを使用しており、利用者が予約をした時点でAIが最適なルートを導き出し、ドライバーのタブレットに送信するという画期的なシステムとなっています。また、スマートフォンから受付を介さず予約することも可能な次世代のシステムです。これからの公共交通への新しい可能性へ向けたお試し事業となっています。

今後、国見まちなかタクシーと通院タクシーの一体化も視野に入れながら、安全運行で町民のみなさんの安全・安心な身近な足として取り組んでいきますので、よろしくお祈りします。

○予約システム対応  
**MONET Technologies 株式会社**  
 事業本部 東日本地域事業推進課  
 課長代理



関 基浩さん

利用する町民のみなさんと運行する事業者のみなさんにとって、使いやすく、みなさんの生活に密着できるようなモビリティ（交通）サービスを提供していきたいと考えています。

また、将来的には、病院予約と送迎予約がより便利に連携できるよう、サービスの向上を図ります。通院タクシーをみなさんに広く利用いただき、意見をたくさんいただくと嬉しいです。

当社としても、このような取り組みは初めての試みになります。みなさんがより便利で安全に移動するサービスの提供をしていくのはもちろん、これまでなかった新しいモビリティの価値を生み出し、より豊かで快適な暮らしを実現できるようなサービスを提案したいと思っています。本事業は医療サービスを提供している場所への「行くモデル」となりますが、医療サービスが向こうから「来るモデル」など、「病院に行くのが大変だ!」という課題に対し、さまざまなモデルを提案して地域の困りごとを解決していきたいと考えています。

○運行車両提供  
**ネットヨタ福島株式会社**  
 代表取締役社長



大沼 健弘さん

本事業をとおして通院患者のみなさまへのお役立ちやその家族のみなさんの負担軽減を図っていきたく思います。また、地域に寄り添いながら地元のトヨタディーラーである強みとトヨタのネットワークを活かして、最新・最適なクルマと仕組みの提供をしていきます。また、これからの公共交通のあり方として、今後想定される免許返納をされた方の移動手段の問題に対して、町などと連携しながら具体策を講じていければと思います。

当社では、国見町のみなさんが豊かになることを第一義に考え、この事業に参画しています。人とモノの移動を止めずに、みなさんがいつまでも豊かになり続ける事が、ひいては我々の事業に寄与するものと考えています。

これからもみなさんが今回の通院タクシーを利用する中で、さまざまな改善を続けて参りますので、多くの利用と意見をいただきたいと思います。

# 通院タクシー利用状況や利用者の声

町では、今回の通院タクシーお試し事業についての利用者アンケートを行いました。これまでの利用状況と今回の利用者アンケート結果は次のとおりです。寄せられた意見を連携事業者と共有しながら、引き続きより良い公共交通のカタチの構築を目指します。

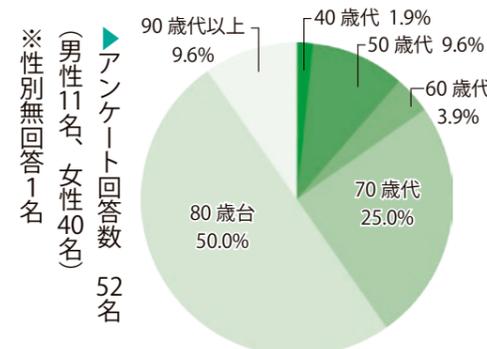
## 通院タクシー利用状況

	R2 11月	R2 12月	R3 1月	R3 2月	R3 3月
稼働日数(日)	19	21	19	18	23
利用者数(人)	98	175	175	155	182
1日平均利用者数(人)	5.16	8.33	9.21	8.61	7.91



## 利用者アンケート結果

### 1. アンケート回答者の属性

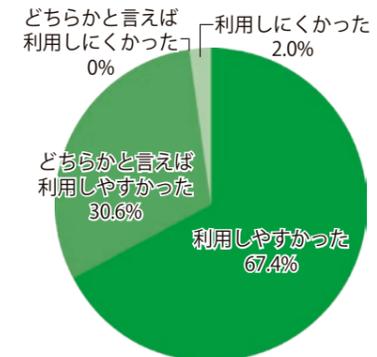


### 2. これまでの藤田病院への通院手段(複数回答)

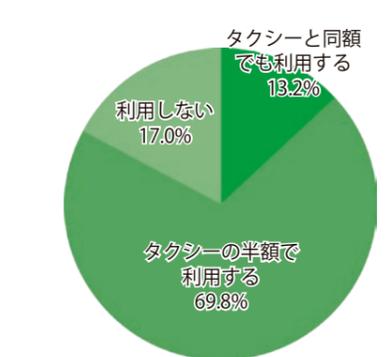
通院手段	割合
まちなかタクシー	51.9%
家族などの送迎	30.8%
一般タクシー	15.4%
自転車	13.5%
病院バス	9.6%
徒歩	7.7%
その他(自転車、電車とバスで別な病院)	3.8%

■回答者の半分以上がまちなかタクシーを利用。

### 3. 利用しやすさについて



### 4. 有料でも利用しますか



### 5. 家族や友人などに勧めたいですか

■5段階で評価

勧めたい	割合
5	69.2%
4	9.6%
3	11.6%
2	0%
1	0%
勧めたくない	9.6%

### 6. 通院タクシーに関する感想(要望など)

- ・まちなかタクシーと同じ位の値段なら利用したい。※同意見多数
- ・まちなかタクシーを利用しているが、やはり1番は利用金額のことが気になる。
- ・利用料金がタクシーの半額ならまちなかタクシーを利用する。
- ・有料になったら病院バスを使う。
- ・きちんと時間どおりなので良いです。
- ・ドライバーさんがとても親切で、また利用したい。
- ・アプリで予約できるのが簡単で便利でした。ドライバーさんも親切で安心して乗車できた。
- ・通院後は薬局へ行くことが付きものなので、自宅⇄病院の間に薬局も経由してもらえると助かる。

# 国見町職員人事

**令**和2年度で退職する町職員への辞令交付式は3月31日、副町長と教育長、令和3年度の定期人事異動、新規採用職員への辞令交付は4月1日、それぞれ国見町役場で行われました。



**教育長に  
菊地弘美氏**  
きくちひろみ

教育長に菊地弘美氏(59)が4月1日に就任しました。任期は前教育長の残任期間の令和3年6月30日まで。菊地氏は、昭和60年に国見町職員となり、これまで企画情報課長、まちづくり交流課長、保健福祉課長などを歴任しました。



**副町長に  
佐藤克成氏**  
さとうかつしげ

副町長に佐藤克成氏(58)が4月1日に就任しました。任期は令和7年3月31日までの4年間。佐藤氏は、昭和60年に国見町職員となり、これまで保健福祉課長、産業振興課長、企画情報課長、まちづくり交流課長などを歴任しました。



高橋 正浩  
(学校教育課)

●新規採用指導主事



西條 朋華  
(会計課)



大島 竜之信  
(税務課)



中木 秀悟  
(住民防災課)



河野 康之  
(福祉課)

●新規採用職員

よろしくお願ひします

鈴木 香  
(生涯学習課主査)

羽田 雄磨  
(税務住民課主査)

佐藤 節子  
(幼児教育課主任主査)

菊地 弘美  
(参事兼保健福祉課長)

佐藤 克成  
(参事兼まちづくり交流課長)

蓬田 英右  
(総務課長兼町民相談室長)

●退職者  
岡崎 忠昭  
(教育長)

お世話になりました



退職の挨拶をする岡崎教育長

# 4月から町組織の一部が変わりました

**行**政組織の効率化と町民サービスの向上を図るため、令和3年4月1日から次のとおり課・係の一部が変更となりました。 ☎総務課 ☎585-2111

3月31日まで		4月1日から	
課名	係・室名	課名	係・室名
企画情報課	総合政策室	企画調整課	総合政策係
	情報統計係		地域振興係
税務住民課	課税係	税務課	課税係
	収納係		収納係
	戸籍係		戸籍係
環境防災課	環境防災係	住民防災課	戸籍係
	原発災害対策室		環境防災係
保健福祉課(分課)	保健係	ほけん課	保健係
	国保係		国保係
	社会福祉係		新型コロナウイルス対策室
	長寿介護係	福祉課	社会福祉係
	新型コロナウイルス対策室		長寿介護係
産業振興課	産業振興係	産業振興課	農林振興係
	農地整備係		商工観光係
まちづくり交流課(廃止)	道の駅商工連携室		
	歴史まちづくり推進室		

(変更組織のみ抜粋)

※町民相談室は廃止となりました。問い合わせは総務課文書広報係 (☎585-2113) へお願いします。

## 今回の組織変更に伴い、移管となった主な業務は次のとおりです

- 農道・林道の維持管理に関すること  
産業振興課農地整備係 → 建設課管理係 (☎585-2972)
- 仮置場に関すること  
環境防災課原発災害対策室 → 建設課建設係 (☎585-2971)
- 食品に含まれる放射性物質検査に関すること  
環境防災課原発災害対策室 → 産業振興課農林振興係 (☎585-2986)
- 合併処理浄化槽に関すること  
上下水道課下水道係 → 住民防災課環境防災係 (☎585-2116)
- 地域公共交通に関すること  
企画情報課総合政策室 → 住民防災課環境防災係 (☎585-2116)
- 商工観光及び道の駅に関すること  
まちづくり交流課道の駅商工連携室 → 産業振興課商工観光係 (☎585-2238)
- 歴史まちづくり及び文化財に関すること  
まちづくり交流課歴史まちづくり推進室 → 企画調整課地域振興係 (☎585-2967)

## 【学校教育課】【幼児教育課】が観月台文化センターへ移動しました

今回の組織変更に伴い、4月1日から学校教育課と幼児教育課の執務スペースが役場庁舎2階から観月台文化センター1階に移動しました。

※上下水道課の執務スペースは役場庁舎1階から2階へ移動しました。

# ～教育の向上に尽力～ 町教職員 離任・着任

町教職員 12 人の先生が退職及び異動となり、4 月から新たに 14 人の先生が小中学校に着任しました。

## 転出/退職 お世話になりました

学校名	職名	氏名	新任校
国見小学校	教諭	齋藤 道子	退職(再任用:国見小)
	教諭	丹野 正武	退職
	教諭	今野千鶴子	醸芳小学校
	教諭	鎌田 範子	睦合小学校
県北中学校	教諭	戸川 祥子	大田小学校
	教諭	玉上 英美	醸芳中学校
	教諭	三浦 邦彦	松陽中学校
	教諭	嶋原 恵子	松陽中学校
	教諭	君島さやか	梁川中学校
	教諭	丹治 靖	醸芳中学校
	教諭	荒畑 智	福田小学校
栄養教諭	伊藤美穂子	退職	

## 転入 よろしくお祈りします

学校名	職名	氏名	前任校
国見小学校	教諭	鈴木 康子	大森小学校
	教諭	小田中敦子	醸芳小学校
	教諭	鈴木 慎	大石小学校
	教諭	菅野 友紀	醸芳小学校
	教諭	幕田 紀子	桜丘小学校
	教諭	佐藤恵理子	五百川小学校
	教諭	川村 加奈	新任
	教諭	遠藤 小織	本宮第一中学校
	教諭	渡部さほり	霊山中学校
	教諭	安藤 純子	松陽中学校
県北中学校	教諭	阿部 寛之	醸芳中学校
	教諭	佐藤 雄一	中村第一中学校
	教諭	野地 由佳	須賀川第二中学校
	副主任栄養技師	蓬田 麻衣	小名浜第一小学校

# ～町の安全を守る～ 国見町消防団辞令交付

国見町消防団の辞令交付式が 4 月 4 日、国見町役場で行われました。3 年間にわたり団長として尽力された村上信夫さんほか 16 人に退職辞令が交付されました。また、新団長の佐藤博之さんをはじめ、階級異動・新入団員への辞令が交付されました。式後には鹿島神社で無火災祈願が行われ、新体制での「火の守り」がスタートしました。

## 退職団員

階級	氏名	階級	氏名
団長	村上 信夫	班長	穴戸 克巳
分団長	鈴木 弘之	団員	菅野 宏晴
分団長	阿部 博	団員	佐藤 滋
部長	佐藤 浩	団員	引地 亨
部長	佐藤 武徳	団員	服部 利彦
部長	穴戸 徹	団員	鈴木 一浩
部長	星野 寿	団員	齊藤 崇
部長	谷津 晴樹	団員	菊池 安弘



## 新入団員

所属	氏名	所属	氏名
第 3 分団第 2 部	徳江 誠	第 4 分団第 2 部	鈴木 勝也
第 3 分団第 2 部	実沢 拓哉	第 5 分団第 2 部	星野 彰
第 4 分団第 2 部	佐藤 勇雄	第 5 分団第 3 部	谷津 陽介
第 4 分団第 2 部	鈴木 悟		

# 令和 3 年度国見町職員組織表

町長 引地真 副町長 佐藤克成 教育長 菊地弘美

課名	課長	係名	直通電話	係長	係員
総務課	阿部正一○	主幹 中條伸喜★			
		庶務係	585-2112	榊英則●	佐々木純子 加藤朋子 徳江雄太
		財政係	585-2114	八島章●	菅野信朗(再) 佐藤光 鈴木博貴
		文書広報係	585-2113	大勝晴美	佐久間法仁
企画調整課	大勝宏二	総合政策係	585-2217	木村恒夫	舟山将 菊地秀駿 丹治琴音
		地域振興係	585-2967	大竹由樹	安田稔 蓬田祐子 黒澤純也
税務課	吉田義勝○	課税係	585-2778	渡邊和巳★	蓬田英右(再) 佐藤匠 二瓶一臣 大島竜之信(新)
		収納係	585-2780	石澤廣●	齋藤由理 高橋直也
住民防災課	澁谷康弘	戸籍係	585-2115	黒澤敦子●	大津香織 長峰絵梨
		環境防災係	585-2116	嶋原貴史	佐藤あゆみ 菊地拓真 中木秀悟(新)
ほけん課	安藤充輝	保健係	585-2783	鎌水竜一	阿部晃子 佐藤和也 熊坂江里子
		国保係	585-2785	豊野好洋	大内恵 横山裕子 菊地沙織
		新型コロナウイルス対策室	585-2179	佐藤温史★	関口七実
福祉課	武田正裕○	社会福祉係	585-2793	五十嵐佐和	高橋由香里 佐藤理加 佐久間梨奈
		長寿介護係	585-2125	中野敬一●	河野康之(新) 穴戸美穂 菅野尚基
産業振興課	佐藤智昭	農林振興係	585-2986	佐藤智宏★	齋藤恵美子 大越政寛 実沢幸広
		くみにみ農業ビジネス訓練所	563-5281	所長 佐藤博志 (副所長 佐藤智宏★)	
		商工観光係	585-2238	佐藤孝法	服部琢弥
農業委員会	(事務局長) 実沢隆之		585-2890	野村康宏	横山彰
建設課	村上幸平	建設係	585-2971	徳江宏行	戸田良樹 鈴木雅也 松浦昭太
		管理係	585-2972	吾妻健一	加藤克洋 徳江智美 滝澤瑞希
上下水道課	穴戸浩寿	水道係	585-2997	村上正幸	鈴木巧 板垣慶太
		下水道係	585-2984	佐藤貴浩	(鈴木巧)
会計課	(会計管理者) 阿部善徳	出納係	585-2700	後藤拓太	西條朋華(新)
議会事務局	松浦昭一○		585-3295		赤坂育美
(教育委員会) 学校教育課	(教育次長) 羽根洋一	学校教育係	585-2892	黒田典子	高橋正浩(指導主事) 佐藤幸広 鈴木智衣
		給食センター	529-1551	所長 半澤一隆●	
(教育委員会) 幼児教育課	東海林八重子	幼児教育係	585-2119	実沢美代子	石神義樹 大栗知子
		くみにみ幼稚園	585-2882	副園長 菊地啓子	羽田里美 幕田希 中田千尋 佐藤梨沙 松田めぐみ 一條千鶴 佐藤奈津美 武田みやび
		藤田保育所	585-2374	所長 鎌水伸江	清野真純 遠藤枝里 八巻翔子 高橋優衣 鈴木菜緒 古田咲季
(教育委員会) 生涯学習課	(公民館長・図書館長) 佐藤光男	生涯学習係	585-2676	小野笑子	有賀麻衣子 南秀子
		文化スポーツ係	585-2676	村木貴紀	鈴木俊大

○…参事相当職 ★…主幹 ●…課長補佐 (再)…再任用 (新)…新規採用職員

# 広報くにみ 予算特別号

保存版 本紙（広報くにみ予算特別号）は別冊です。  
広報紙から抜き取ってご覧いただけます。

## 令和3年度 国見町 当初 予算

### 一般会計 53.9 億円

### 【誰もが幸せに暮らせるまちづくり】予算

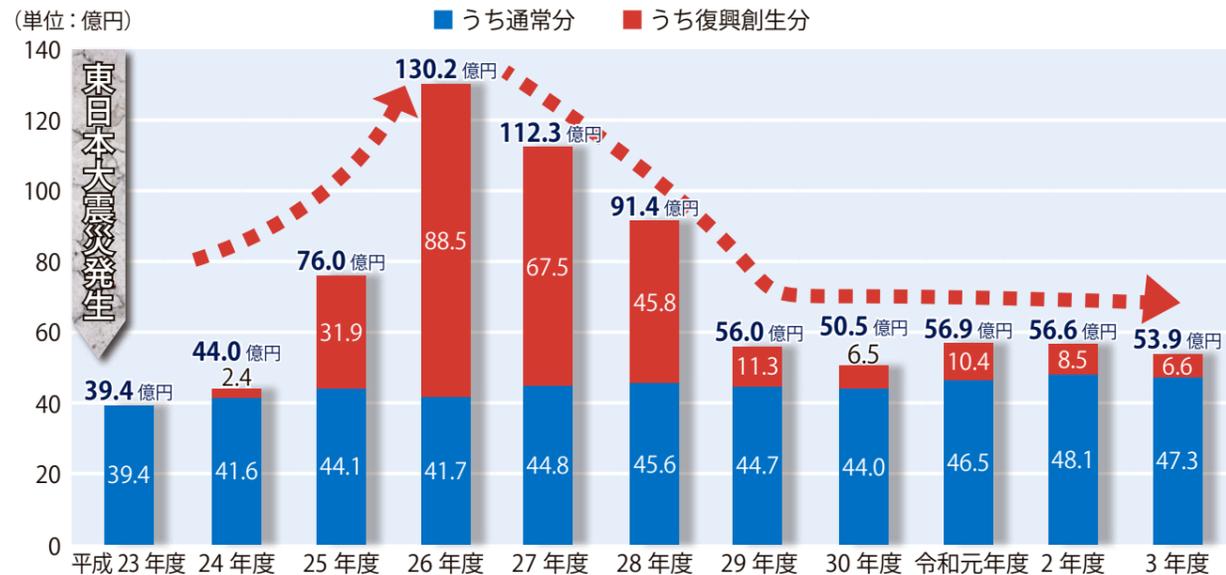
令和3年度国見町各会計予算は、3月議会定例会で議決され、4月より執行されています。

「まもる」「はぐくむ」「つながる」をキーワードとする『誰もが幸せに暮らせるまちづくり予算』とし、令和3年度を初年度とする「第6次国見町総合計画」及び重点プログラムと位置付ける「国見町まち・ひと・しごと創生総合戦略」などにに基づき、国見町が目指す6つのまちづくり

- 1 健やかに暮らせるまちづくり
- 2 安全・安心な優しいまちづくり
- 3 未来につながるまちづくり
- 4 恵まれた資源を活かしたまちづくり
- 5 相互理解と共感のあるまちづくり
- 6 町として生きるまちづくり を具現化するために編成した予算です。



### 国見町一般会計当初予算の推移



地域おこし協力隊  
岡野 希春

## 地域おこし協力隊活動日記 vol.9

国見町の人の温かさと季節を感じながら



こんにちは、地域おこし協力隊の岡野希春です。今回は、最近の私の活動内容についてお伝えします！

### ■オンラインホイスコーレ 2021 春

3月14日に「おいしいモノづくり」をテーマにしたオンライントリップを実施しました。国見町で活躍する方をゲストに迎え、多様な人の仕事と人生観を掘り下げました。旅のアイテムになるのは、生産者の方



が愛情を込めてつくった町のおいしいモノ。国見町は人の温かさと1年を通して季節を楽しむことができるのが魅力のひとつと感じていて、参加者と楽しみながら国見町を身近に感じるイベントとなりました。

### ■季節を感じる

いつもお世話になっている農家さんから桃の枝をいただきました。最初は小さな蕾でしたが、太陽の光を当てることで開花することができました。そして今年はなかなか外出することが少ない世の中なので、ホイスコーレの参加者の方にも少しばかりお裾分けをしました。春になる準備をしながら季節を感じることができるアイテムとなりました。

4月からは、国見町や町の方と町外の方との出会いをつなぎ、多様な関わり方を継続的につくっていく企画を考えていますので、引き続きよろしくお祈りします！



春を感じる桃の花

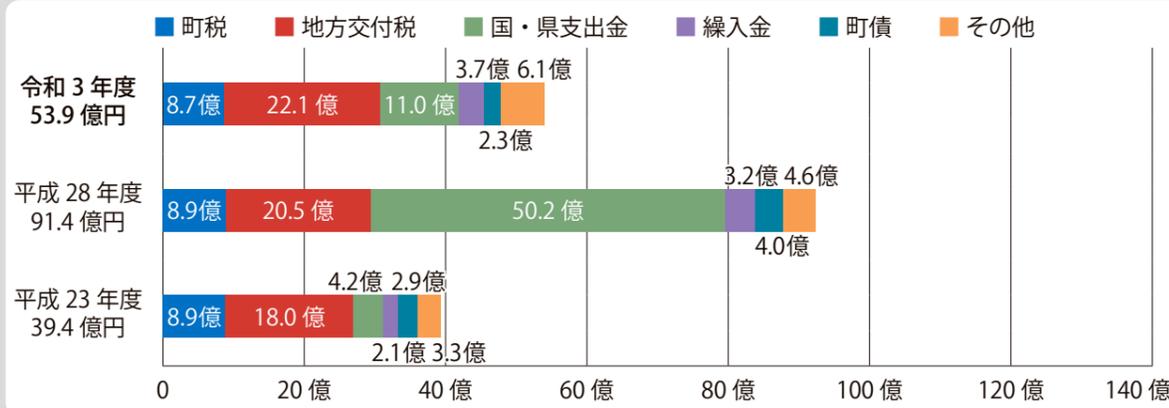


くにみ幼稚園  
(年長組)  
～卒園おめでとう～



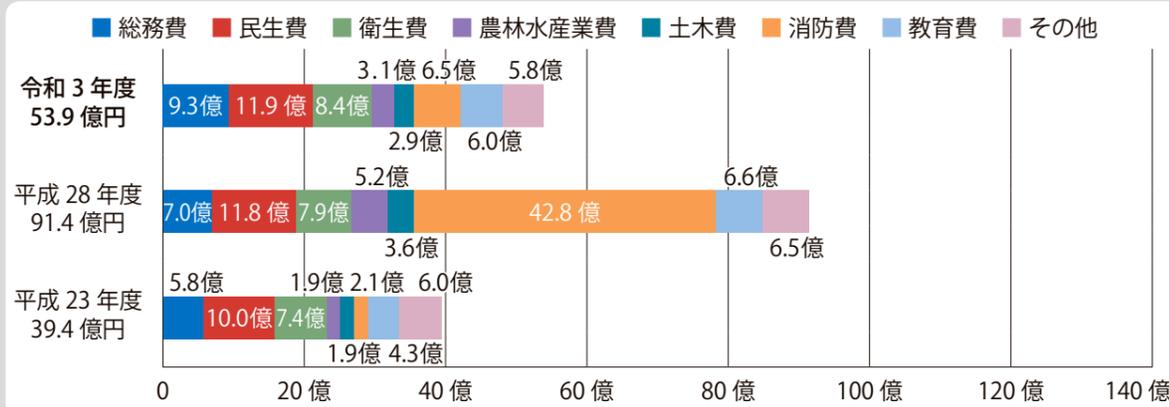
小さな大オたち

### 歳入予算の推移



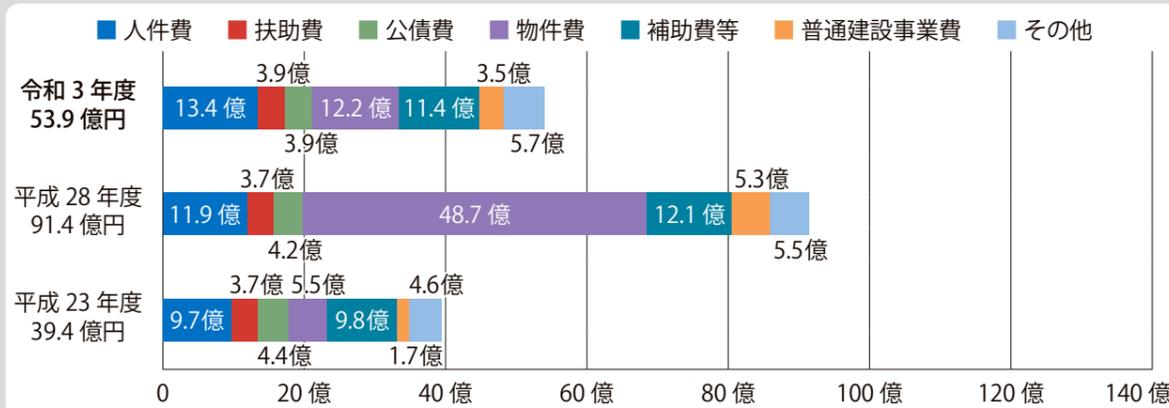
●歳入の多くは依存財源（「地方交付税」及び「国・県支出金」）が占めています。

### 歳出予算（目的別）の推移



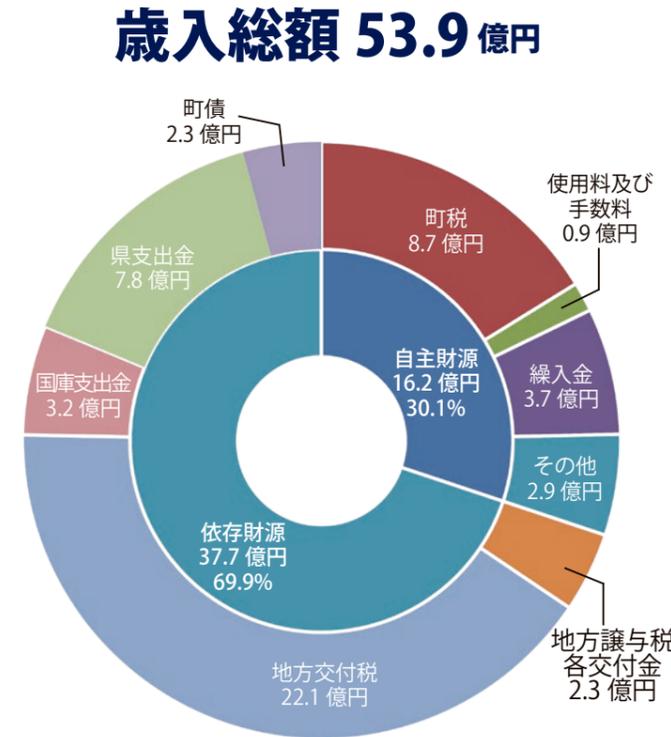
●令和3年度は民生費が最も多く、10年前と比較すると20%増加しています。  
●平成28年度は住宅除染などの復旧事業費で予算額91.4億円となっています。

### 歳出予算（性質別）の推移



●会計年度任用職員制度の導入により人件費が増加しています。  
●平成28年度は除染対策（物件費）などで予算が増加しています。

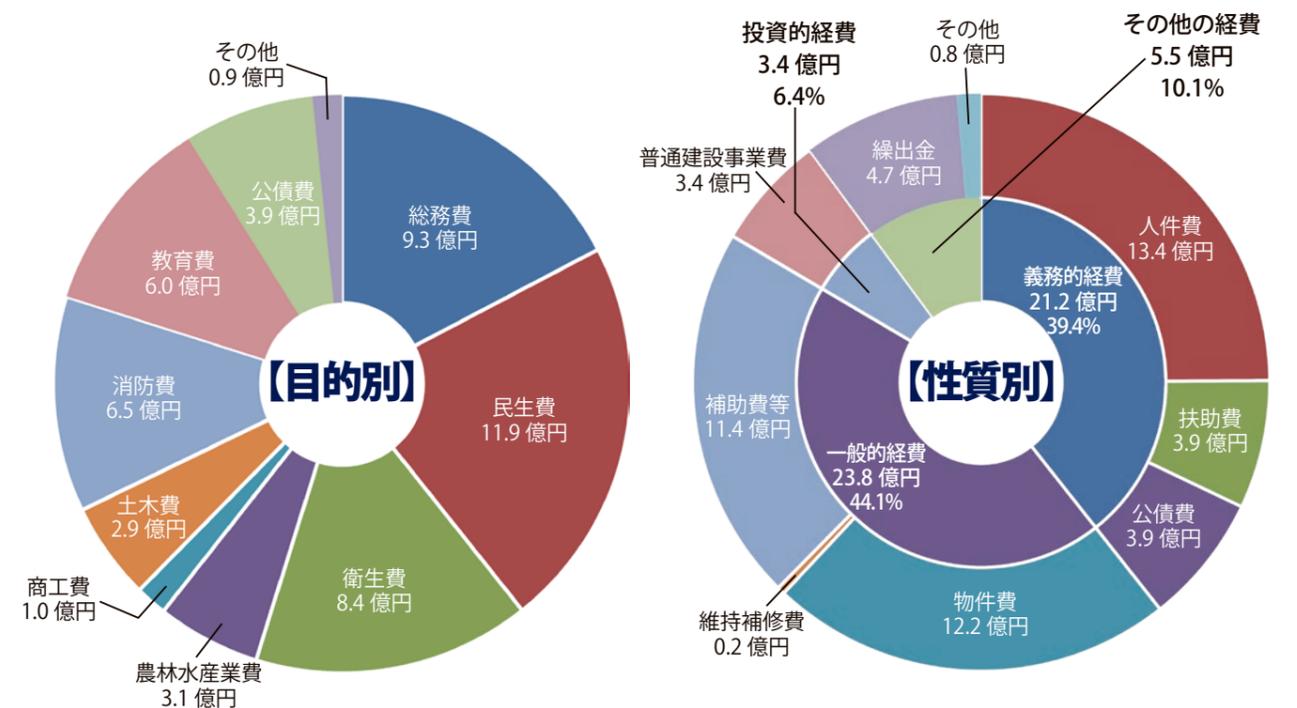
## グラフで見る令和3年度の当初予算



**予**算編成では厳しい財政状況の中、事業の見直し、再構築を図りながら、町民主役のまちづくり、子育て支援、農商工連携、産業振興などでは新たな事業にも取り組みます。予算は次の3つの基本的な考え方で編成されています。

- ①『あたらしい国見町』を未来へ  
「第6次国見町総合計画」に掲げる基本理念『命を大切に 誰もが幸せに暮らすまち くにみ』の実現を目指し、前例にとらわれず、積極果敢にまちづくりに取り組みます。
- ②町民主役の町政の実現  
町政の主役である町民の声に耳を傾け、信頼関係と共感をはぐくみながら、町民主役の町政を実現します。
- ③国・県・市町村・関係機関との連携  
町民の意見を町の施策に適切に反映できるよう国・県・市町村・関係機関との連携を図りながら、財源を確保し、合併せず単独の町として自律し、持続する国見町をつくります。

### 歳出（目的・性質別）総額 53.9億円





命を大切に誰もが幸せに暮らすまちを目指して

## 令和3年度『6つの主なまちづくり事業』

### まちづくり1【保健・福祉】 健やかに暮らせるまちづくり



課名	事業名	予算額
ほけん	健康づくり（運動教室/減塩対策）	477万円
ほけん	<b>新</b> 【国保特会】特定検診受診率向上事業	327万円
福祉	【介護特会】介護予防（通いの場/百歳体操）	360万円
福祉	生きがい対応型デイサービス事業	592万円
福祉	いきいきサロン交流事業	381万円
福祉	高齢者配食サービス事業	300万円
福祉	高齢者運転免許返納支援事業	45万円
福祉	くにみささえ愛カフェ事業	20万円
ほけん	<b>新</b> 新型コロナウイルスワクチン接種事業	5,416万円
福祉	要援護者避難支援プラン策定事業	100万円
福祉	障害者自立支援事業（相談支援）	105万円
ほけん	放射線対策健康管理事業 （ガラスバッジ、ホールボディカウンタなど）	188万円

※【国保特会】は国見町国民健康保険特別会計  
【介護特会】は国見町介護保険特別会計

■課名は担当課名

【総務】 総務課      【ほけん】 ほけん課      【建設】 建設課      【幼児】 幼児教育課  
 【企画】 企画調整課      【福祉】 福祉課      【上下】 上下水道課      【生涯】 生涯学習課  
 【住民】 住民防災課      【産業】 産業振興課      【学教】 学校教育課

○新は新規事業

○拡は拡充事業

## 令和3年度主な新規・拡充事業

### 健康づくり



- 新型コロナウイルスワクチン接種事業
- 特定検診受診率向上事業
- 体成分分析装置購入事業

### 子育て支援



- すくすくももさほ祝金事業（出生祝金）
- 特定不妊治療費助成事業
- 産後ケア事業
- 幼小中給食費無償化事業
- 地域学校協働本部事業（公営塾）
- 子ども読書活動推進事業

### やさしいまちづくり



- MaaS事業（病院バスデマンド化）
- 防災・ハザードマップ作成事業
- 都市計画道路見直し事業

### 産業振興



- 農商工連携事業
- 新産業創造プロジェクト
- 有害鳥獣対策
- 農業共済収入保険加入促進事業

### 広聴・共助・プロモーション



- タウンミーティング
- 地域プロモーション

### まちづくり4【農林業・商工観光】 恵まれた資源を活かしたまちづくり



課名	事業名	予算額
産業	福島宮農再開支援事業（果樹改植）	5,320 万円
産業	農産物PR事業（仙台市/北海道/平泉町/池田町等）	250 万円
産業	新規就農者支援事業	220 万円
産業	新 農業共済収入保険加入促進対策	100 万円
産業	拡 有害鳥獣対策事業	844 万円
産業	新 農商工連携事業	10 万円
産業	農業ビジネス訓練所運営事業	1,919 万円
産業	木育（ウッドスタート）事業	112 万円
企画	新 新産業創造プロジェクト	4,000 万円
産業	くにみ案内人育成事業	80 万円
産業	くにみ周遊ツアー	92 万円
産業	道の駅大交流フェスタ	400 万円

### まちづくり5【行財政】 相互理解と共感のあるまちづくり



課名	事業名	予算額
総務	拡 ふるさと納税事業（返礼品等の経費）	1億 965 万円
総務	職員研修事業	124 万円
総務	新 広聴事業（タウンミーティング）	592 万円
総務	広報事業（広報、HP、SNS）	

### まちづくり6【協働・交流連携】 町として生きるまちづくり



課名	事業名	予算額
福祉	人権啓発活動事業	41 万円
企画	義経まつり事業	920 万円
産業	ビッグツリー&イルミネーション	300 万円
企画	拡 地域おこし協力隊事業	1,646 万円
企画	新 地域プロモーション事業（移住・定住）	350 万円
総務	応援大使事業	10 万円

### まちづくり2【防災防犯・都市基盤・生活環境】 安全・安心な優しいまちづくり



課名	事業名	予算額
住民	防災訓練・キッズ防災教室	24 万円
住民	新 防災（ハザード）マップ更新事業	100 万円
住民	消防団運営事業	2,249 万円
住民	防犯灯LED化事業	240 万円
住民	カーブミラー設置事業	55 万円
住民	防火水槽・消火栓整備事業	1,000 万円
住民	新 MaaS事業（病院バスデマンド化）	1,396 万円
建設	新 都市計画道路交通量調査事業	500 万円
建設	自治協議会事業（町道等の補修）	1,400 万円
建設	住宅耐震診断者派遣事業	47 万円
建設	道路ストック橋梁点検事業	7,070 万円
上下	水道施設耐震化事業（出資金）	1,700 万円
建設	除染対策事業（仮置場の管理/原状回復工事）	3億 9,970 万円
産業	ふくしま森林再生事業	7,689 万円

### まちづくり3【子育て・義務教育・生涯学習】 未来につながるまちづくり



課名	事業名	予算額
ほけん	子育て世代包括支援センター（ももさぼ）運営事業	362 万円
ほけん	新 すくすくももさぼ祝金事業（出生祝金）	300 万円
ほけん	新 特定不妊治療費助成事業	30 万円
ほけん	拡 産後ケア事業	11 万円
幼児	木育広場つながる一む事業	1,573 万円
幼児	くにみももたん広場事業	1,234 万円
幼児	くにみ幼稚園預かり保育事業	2,104 万円
幼児	国見子どもクラブ事業	3,565 万円
学教	新 幼小中給食費無償化事業	3,172 万円
学教	新 地域学校協働本部事業（公営塾）	500 万円
企画	国見ホイスコーレ事業（学びの場）	730 万円
生涯	新 子ども読書活動推進事業	95 万円
生涯	文化芸術振興事業	957 万円
企画	新 あつかし千年公園オープニング事業&歴史ウォーク事業	231 万円

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】  
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



## 復刻！国見のたからもの～石碑を訪ねて～

### 貝田口留番所跡と岡田盛正翁碑

江戸時代、貝田村最禅寺山門前に仙台藩境を控えた御口留番所が設置され、境目に厳しい監視体制が敷かれました。上杉藩領から幕府領に代わった寛文4年（1664年）以降、番所役人は岡田家が世襲で務めたと伝わっています。

江戸後期、文政12年（1829年）生まれの盛正翁は、幼時より学問を好み、特に数学の道を励んだとされ、はるか水戸の関流和算を学んで帰郷すると、家業の傍ら近所の青少年を集め、数学と観世流謡曲（能の謡い）を教えました。

明治28年（1894年）、両道の門弟は盛正翁の徳を称え、御番所を見上げる国道沿いに顕彰碑を建立しました。碑文に注目すると、「人笑う人は人でも人でなし 足らぬ人に足す人ぞ人」、「稚きよりよき物事を習いなば 末は御国の為となるべし」と、子どもに徳による生き方を示す道歌（道徳を分かりやすく詠んだ短歌）を二首刻んで、盛正翁の功績を後世まで伝えていきます。



## 歴史まちインフォメーション

### 町内文化財被害状況

2月13日に発生した福島県沖地震は町の文化財に多くの被害を与えました。

主な被害は次のとおりです。

- ・国登録有形文化財 奥山家住宅洋館・主屋
  - ・・・外壁内壁の一部剥落、ひび割れ
- ・国登録有形文化財 旧小坂村産業組合石蔵
  - ・・・外壁一部崩落
- ・県指定重要文化財 旧佐藤家住宅
  - ・・・外壁（土壁）一部ひび割れ
- ・町指定有形文化財 福源寺地藏庵観音堂
  - ・・・基礎及び外壁（石壁、漆喰）のひび割れ
- ・町指定有形文化財 沼田神社本殿彫刻一棟
  - ・・・彫刻の一部破損、一部落下

今後は関係者と協議のうえ、文化財の修繕復旧を支援していきます。また、その他文化財で被害などを見つけた場合は企画調整課地域振興係（☎ 585-2967）まで連絡ください。

### ふくしま歴史資料保存ネットワーク

文化財に指定されていない古文書などの古くから家に伝わる資料も町の歴史を後世に伝える大事な歴史資料です。

しかし、災害の際や相続、家の建替えなどにより、保全が難しくなり資料を処分してしまうケースが少なくありません。

ふくしま歴史資料保存ネットワークでは、こうした資料を一時的に避難させたり、整理・記録保存の手伝いをするボランティアをしています。

みなさまが保管してきた大切な歴史遺産を後世に伝えるため、取り組んでいる団体ですので、お困りの方は相談ください。

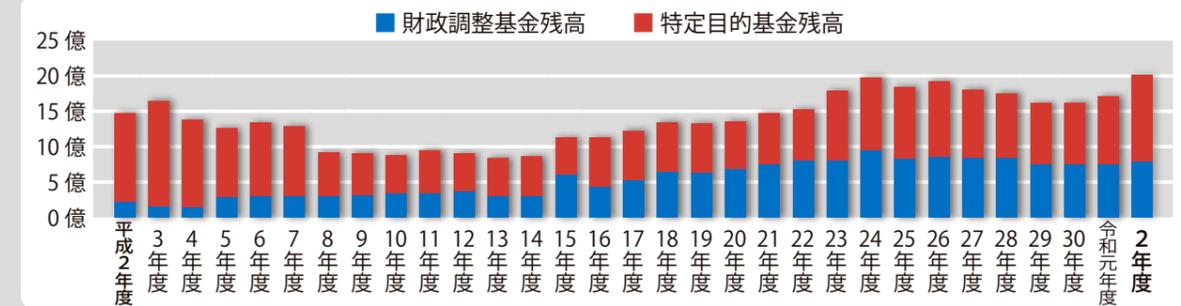
ふくしま歴史資料保存ネットワーク事務局

TEL：534-9193

FAX：534-9195

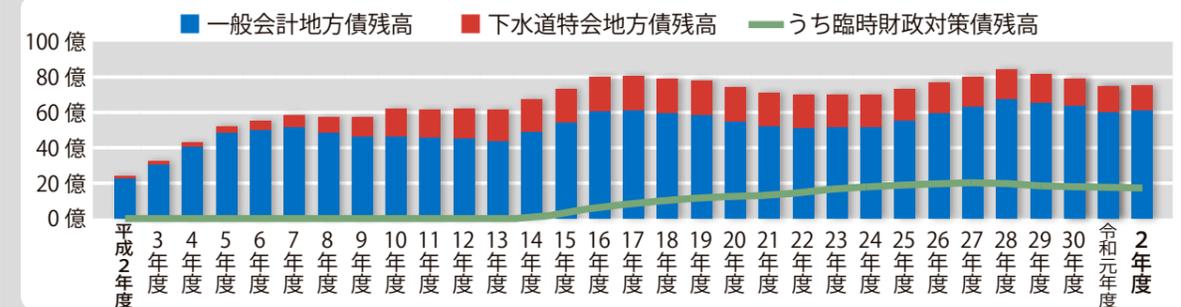
Mail：shiryo-net@ipc.fukushima-u.ac.jp

## 基金（貯金）残高の推移



●震災以降は復旧復興事業に充当するため、基金が減少傾向でしたが、30年度末に増加傾向に転じました。今後見込まれる新型コロナウイルス感染症の影響による町税減少、感染防止対策、地域経済回復や災害復旧事業及び公共施設などの改修事業に備え、令和2年度末の基金残高は前年度よりも2億5,000万円増加しています。

## 地方債（借金）残高の推移



●平成28年度末がピークで、今後は横ばいを見込んでいます。  
●地方債残高の60%から70%が国から普通交付税として後年度に交付されます。

## 各特別会計の当初予算

会計名	令和3年度	令和2年度	増減率
大木戸財産区特別会計	16万円	16万円	0.0%
入山財産区特別会計	19万円	19万円	0.0%
公共下水道事業特別会計	2億6,298万円	2億4,870万円	+ 5.7%
後期高齢者医療特別会計	1億3,686万円	1億4,295万円	△ 4.3%
国民健康保険特別会計	10億5,052万円	10億6,062万円	△ 1.0%
介護保険特別会計	14億7,330万円	13億8,745万円	+ 6.2%
土地開発事業特別会計	1万円	3,410万円	△ 100.0%
湧水対策施設特別会計	940万円	1,003万円	△ 6.3%

## 水道事業会計の当初予算

項目	令和3年度	増減率	項目	令和3年度	増減率
収益的収入	2億5,339万円	+ 2.9%	資本的収入	4,784万円	+ 240.9%
収益的支出	2億5,572万円	△ 0.5%	資本的支出	9,430万円	+ 8.5%

広報くにみ予算特別号 令和3年度国見町当初予算

☎総務課財政係 ☎ 585-2114

編集発行 国見町 〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二-1-7 国見町総務課  
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp



先生から防災ゼリーの説明を聞く子どもたち

## 子どものうちから防災意識を 子どもたちに備蓄用防災ゼリー配布

町では子どもの時から防災意識を持ってもらおうと、株式会社ワンテーブルが製造する町産りんごを使用したゼリー型備蓄食『LIFE STOCK』を小中学校や幼稚園、保育所の子どもたちに配布しました。

この取り組みはテレビ東京「ワールドビジネスサテライト」の防災プロジェクトで放送されました。



いざという時に備えて消防設備を確認

## いざという時に備えて 初午行事で春の火災予防

国見町消防団（村上信夫団長）による初午行事が3月14日、町内各地で行われました。

初午行事は、乾燥する日が続く春を前に、火の用心を呼びかけたり、消防水利や新設した消防設備を点検する春の風物詩です。町消防団は火災発生時の備えを確認し、防火の誓いを新たにしました。



卒団生の（左から）野村君、菊地君、内村君

## 仲間たちとの思い出を胸に新たな一歩 国見ソフトスポ少卒団式

国見ソフトボールスポーツ少年団の卒団式が3月14日、森江野町民センターで行われ、3人の門出を祝いました。

式では、菊地一貴団長が一年間の活動を振り返ってあいさつし、卒団する菊地悠翔君、内村樹琉君、野村鴻志君に卒団証書と手作りのメダルを贈りました。3人は村上忍監督らに色紙を手渡し、感謝の言葉を述べました。



町では県内初導入へ向けて実証実験を行います

## 鳥獣被害対策の切り札に 野生動物撃退装置「モンスターウルフ」

野生動物撃退装置「モンスターウルフ」の説明会が3月16日、国見町役場で町鳥獣被害対策実施隊などの関係者が出席して行われました。オオカミをかたどった装置はセンサーで野生動物を感知すると、首を振り鳴き声を出したり、目などがLEDで光ります。説明会では、開発した株式会社太田精器（北海道）の太田裕治社長が装置を起動させ、撃退効果などについて説明しました。



木製フォトフレームを受け取る古川さん家族

## 木のぬくもりを感じて ～国見町ウッドスタート・木育推進事業～

福島県森林環境交付金を活用して、昨年誕生した24名の赤ちゃんに町産の杉で作ったオリジナルの木製フォトフレームを誕生祝い品として贈呈。引地真町長が代表の古川大智君に名前や手形、生年月日などがレーザー彫刻された木製フォトフレームを手渡しました。お母さんの恵利香さんは「木の温もりを感じながら大きく成長してもらいたいです」と話しました。



横山常務からデコポンを受け取る（左から）渡邊さん、関根さん

## 熊本からデコポンが届きました 子どもたちへ福島県沖地震のお見舞い

福島県沖地震を受け、福島中央青果卸売株式会社（池田進二社長）が2月22日、熊本県果実農業協同組合連合会からお見舞いとして届いた同県産デコポンを町の子どもたちに贈りました。

贈呈式は国見小学校で行われ、同社の横山広一常務より児童代表の渡邊桃花さんと関根里桜さんに手渡されました。いただいたデコポンは小中学校や幼稚園、保育所の給食で提供されました。



引地町長や職員へスタンドの説明をする大沼社長（左）

## 感染症予防対策に役立てて トヨタ足踏み式消毒スタンドを寄贈

ネットトヨタ福島株式会社（大沼健弘社長）は2月26日、新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいとトヨタ足踏み式消毒スタンド「しょうどく大使」3台を町へ寄贈しました。

贈呈式では、大沼社長が車いすでも簡単に使用できるなどの特徴を説明しながら引地真町長へ引渡しました。寄贈されたスタンドはワクチン接種会場などで活用する予定です。



かわいいおひなさまが登場♪

## おひなさまへ華麗に変身 くにみももたん広場ひな祭り

くにみももたん広場では2月15日から3月2日までの間、季節のイベントとしてひな祭りが行われました。

広場には、桃の節句を楽しんでもらおうと、スタッフが手作りしたおひなさまなりきりセットを設置。訪れた子どもたちが、おひなさまに扮して写真撮影をするなど、ひな祭り気分を満喫している姿が見られました。



軽快なトークを披露する大和田さん

## 大和田アナがコロナ禍を語る 町文化団体連絡協議会「文化講演会」

国見町文化団体連絡協議会（佐藤清二会長）の文化講演会が2月28日、観月台文化センターで行われました。

フリーアナウンサー（元ラジオ福島アナウンサー）の大和田新さんが『笑う門には福島来たる～コロナなんかには負けないぞ！～』と題して講演。コロナ禍の中での予防法や心掛けなどについてユーモアを交えながら語りました。



まごころ直送便を受け取り笑顔の子どもたち

## 子どもたちにまごころ直送便 リトルオリーブこども基金

被災地の子どもたちの支援として町を訪れ、クリスマスプレゼントなどを贈るクリスマス訪問活動をしているリトルオリーブこども基金（山岡守代表理事）が、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で訪問できないため、子どもたちへまごころ直送便をプレゼント。新鮮な野菜などの詰め合わせで、子どもクラブ・幼稚園・保育所の子どもたち1世帯に1セットずつ贈られました。

## 国見町子育て世代包括支援センター

# ももさぽインフォメーション

### ニコニコ相談会

- 実施日** 6月16日(木)
- 時間** 午前10時～午前11時
- 会場** 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者** 国見町在住の妊婦  
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物** 母子健康手帳、お子さんの飲み物
- 申込み** 前日までにほけん課保健係又は藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

### 乳児健診

- 実施日** 6月24日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター第1和室
- 対象者** 3か月児(令和3年2月生まれ)  
9か月児(令和2年8月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

## 健康コラム 新生活応援～朝食をしっかり食べよう～

**朝**食を食べると、脳の唯一のエネルギーであるブドウ糖を補給し、仕事や勉強のやる気がアップします。朝食を食べて、新生活を元気にスタートさせましょう。

### 朝ごはんを食べて3つのスイッチをオンにしましょう！

#### 体温のスイッチ

体温を上げると、血液の流れも良くなる



#### 脳のスイッチ

脳の働きを活発にし、やる気、判断力のアップ



#### お腹のスイッチ

消化器を動かし、朝の排便へ



## カンタン レシピ

### みそ玉で簡単みそ汁



#### 材料 1個分

みそ	小さじ2	お好みの具	適宜
本だし	少々	(乾燥わかめ、 <small>はなふ</small> 花麩など)	

#### 作り方

- ① お好みの具(乾燥タイプ)を準備する。
- ② ラップを15cmの長さに切る。
- ③ 具材(お好みの具)、みそ、だしをのせ、ラップの口をしぼりビニールタイなどでとめる。
- ④ まとめてジップロックなどの袋に入れ冷蔵庫へ。  
※冷凍保存もできます。
- ⑤ 朝、お椀にみそ玉を入れ、お湯を注いで出来上がり。



# 保健 だより



ほけん課 保健係 ☎585-2783  
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

## 予防接種はお早めに！「高齢者肺炎球菌ワクチン」

**今**年度対象となる方へは個別にお知らせします。  
接種を希望される方は令和4年3月31日までに接種期間となりますが、早めに受けるようにしましょう。

#### 【今年度対象者】

65歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生まれ
70歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生まれ
75歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生まれ
80歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生まれ
85歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生まれ
90歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生まれ
95歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日生まれ
100歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日生まれ

60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり身体障害者手帳1級に相当する方



◎過去に肺炎球菌ワクチンを接種した方は対象となりません。

## 麻しん・風しん(MR) 予防接種を受けましょう！

#### 今年度対象者

- 第1期 1歳から2歳未満の幼児
  - 第2期 平成27年4月2日から平成28年4月1日までに生まれた児童
- ※第2期の接種期間は、令和4年3月31日までとなります。

#### 接種方法

- 県内の実施医療機関に予約をして、次のものを持参し、接種してください。
- 持参するもの
    - ☑ 母子健康手帳
    - ☑ 麻しん風しん混合予防接種予診票(出生届出時に配布)
    - ☑ 保険証

## 高校3年生相当のみなさん 日本脳炎予防接種(2期)を受けましょう！

**高**校3年生相当の方に対して、4月に日本脳炎予防接種(2期)のお知らせをしています。まだ接種していない方は、この機会にぜひ接種してください。

#### 今年度対象者

平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ

- 接種期間 対象者が20歳に達するまでの間
- 接種費用 無料

#### 接種方法

- 県内の実施医療機関に予約をして、次のものを持参し、接種してください。
- 持参するもの
    - ☑ 母子健康手帳
    - ☑ 日本脳炎予防接種予診票
    - ☑ 保険証

### お知らせ

#### はかりの定期検査

商店・工場・事業所などで「取引や証明行為」に使われているはかりは、計量法により2年に1回の定期検査を受ける必要があります。事前調査をまだ受けていない方、定期検査についてわからないことがあります。5月10日(木)まで問い合わせください。

**【集合検査】**  
集合検査会場で実施します。ひょう量が500kg以下の一般小型はかりが該当します。

**▼検査日時**  
5月12日(金)  
午後2時～午後4時

**▼検査会場**  
観月台文化センター車庫

**【所在場所検査】**  
はかりの所在場所(商店・工場・事業所など)で実施します。ひょう量が500kgを超える大型はかりや電気式はかりが該当します。

**▼検査日時**

国民年金は、20歳以上であれば学生でも加入することが義務付けられています。しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

学生納付特例の承認を受けた期間の保険料は、10年以内であればあとから納めること(追納)ができるため、社会人になってから追納すると、将来受け取る年金額に反映することができません。

**【申請は毎年必要です】**  
令和3年度の学生納付特例の申請は4月から受付開始となりますので、希望する方は、年金手帳、学生証

(中型) 4月12日(金)～13日(土)  
(小型) 4月20日(金)～22日(日)  
☎ 産業振興課商工観光係 585・2238

の写し又は在学証明書を持参して、ほけん課で申請してください。

なお、令和2年度において学生納付特例制度により保険料納付を猶予されている方で、令和3年度も引き続き在学予定の方へは、日本年金機構よりハガキ形式の学生納付特例申請書が4月に送付されますので、必要事項を記入し、返送してください。

また、令和3年度は学生納付特例を利用せず、保険料の納付を希望する場合は、納付書を送付しますので、近くの年金事務所へ連絡をお願いします。

☎ ほけん課国保係 585・2785  
☎ 東北福島年金事務所 535・0141



### 戸籍窓口延長

毎週木曜日(祝日などは除く)は住民防災課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています。

《交付できる証明書等》  
住民票・戸籍証明書・印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出、マイナンバーカードの申請・交付

☎ 住民防災課戸籍係 585-2115

### 農業委員会

5月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

◆日時 5月18日(金) 午後1時30分から  
◆場所 役場2階 大会議室

☎ 農業委員会事務局 585-2890

### 5月の各種相談会

『心配ごと相談』  
◆日時 5月7日(金)、27日(土) 午前9時～正午  
◆場所 観月台文化センター 第2和室  
◆相談員 民生児童委員

『障がい者相談』  
◆日時 5月18日(金) 午前10時～午後4時  
◆場所 観月台文化センター 第2和室  
◆相談員 NPO法人「ひびきの会」

『国見町結婚世話やき人 月例相談会』  
◆日時 5月23日(日) 午前10時～午後3時  
◆場所 観月台文化センター 第2研修室

※秘密は厳守、相談無料です。  
☎ 福祉課社会福祉係 585-2793

### 今年

年のフォトコンテストは『未来に引き継ぎたい 国見の思い出』をテーマに募集しました。審査会は3月8日に行われ、審査委員長の清野真紀子二科会写真部福島副支部長らによる厳正な審査の結果、町長賞に矢館実也さん(伊達市)の「春のPATCHワーク」が選ばれました。入選作品は次



町長賞 『春のPATCHワーク』 矢館実也さん (伊達市)

## 未来に引き継ぎたい 国見の思い出

第25回国見町フォトコンテスト審査結果発表

のとおり巡回展示します。入選作品の展示▼国見郵便局(4月12日(金)～4月27日(土))、道の駅国見あつかしの郷(4月29日(日)～5月9日(日))、観月台文化センター(5月11日(火)～5月30日(日))、公立藤田総合病院(6月1日(火)～6月18日(金))、国見町役場・道の駅国見「デジタルサイネージで通年掲示」※休業日などを除く。

受賞者一覧 (応募総数 104点)

入選	タイトル	氏名	住所
町長賞	春のPATCHワーク	矢館 実也	伊達市
まちづくり推進協議会長賞	光の中で	松本 俊一	福島市
議長賞	朝焼けの田園	清野 善男	福島市
審査委員長賞	秋の観月台公園	泉田ミチ子	福島市
特別賞(福島民報社賞)	日本一のハス!!	熊田 行雄	鏡石町
特別賞(福島民友新聞社賞)	暮れゆく稔りの里	徳江 昇	国見町
特別賞(福島信用金庫国見支店賞)	観月台の雪景色	渡辺 貞夫	国見町
特別賞(国見郵便局賞)	花づくしの丘	坂本 チヨ	福島市
佳作	イチョーに、みせられて。	齋藤 広明	伊達市
佳作	蓮の花を愛でる人々	毛利 周一	伊達市



まちづくり推進協議会長賞 『光の中で』 松本俊一さん



議長賞 『朝焼けの田園』 清野善男さん



特別賞(福島信用金庫国見支店賞) 『観月台の雪景色』 渡辺貞夫さん



特別賞(福島民報社賞) 『日本一のハス!!』 熊田行雄さん



特別賞(国見郵便局賞) 『花づくしの丘』 坂本チヨさん



特別賞(福島民友新聞社賞) 『暮れゆく稔りの里』 徳江昇さん



審査委員長賞 『秋の観月台公園』 泉田ミチ子さん

戸籍の窓口

2月21日～3月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

誕生おめでとう

- 榊枝 心花ちゃん (錦町)
大さん 里花さん
佐藤 瑞来ちゃん (川内)
佳隆さん 萌さん

おくやみ申し上げます

- 佐藤 イトさん 86 (国見の里)
佐藤 信雄さん 70 (貝田)
高橋サタエさん 94 (貝田)
穴戸 すみさん 90 (石母田北)
吉田 繁さん 72 (山崎小館)
角田キミ子さん 78 (宮東)
佐藤 伸夫さん 96 (第8)
佐藤 俊高さん 95 (原町)
八巻 正子さん 89 (第7)
佐藤 公千さん 63 (泉田中)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和3年2月28日現在

※住民基本台帳人口

- 人口 8,779人 (-20)
男 4,217人 (-7)
女 4,562人 (-13)
世帯 3,411世帯 (-1)



最後はみんな笑顔で (県北中卒業式)

お知らせ

自動車税種別割減免申請期限を延長

令和3年度の自動車税種別割の減免申請期限を6月30日困まで延長して受け付けます。

対象となる個人・法人などは申請忘れのないようによく手続きを済ませましょう。

福島県東北地方振興局県税課課税第二課自動車税チーム
521・2702



募集

河川愛護モニター

河川愛護モニターを募集します。

▼モニター期間
7月1日から1年間

▼定員など
1名。20歳以上で担当区間付近に居住の方

▼区間
阿武隈川(梁川大橋から徳江大橋)及び広瀬川(阿武隈川合流点から阿武隈急行・広瀬川橋付近)

▼業務内容
巡回による不法投棄などの情報収集、地域住民の要

請を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。



5月7日(金)必着で、履歴書(写真添付)を郵送してください。

▼問い合わせ・申込先
〒960-8584
福島市黒岩字榎平36
福島河川国道事務所河川管理課
539・6129

望収集、川を愛する心の普及啓発、月1回の報告

▼申込方法

5月7日(金)必着で、履歴書(写真添付)を郵送してください。

鳥獣被害防止対策各種支援

町では増加する農作物などへの鳥獣被害防止対策として、①電気柵設置支援、②野生鳥獣駆逐用花火の配布、③新規狩猟免許取得支援を実施します。

【①電気柵設置支援】

▼補助内容
・ニホンザル、ツキノワグマ、イノシシ、ハクビシンによる農作物や農業用施設への被害の防止を目的とします。
・設置にかかる領収書など経費を証明する書類が必要です。
・設備の機能が十分に発揮できるように良好な維持管理をお願いします。
・本支援事業の活用は同一年度内で1回限りです。

▼補助額

(農業用地)
設置にかかる経費の3分の2以内で限度額5万円

(家庭菜園)

設置にかかる経費の3分の1以内で限度額3万円(共同設置する場合)

設置にかかる経費の3分の2以内で限度額は5万円に生産者数を乗じた額 ※予算がなくなり次第、受付終了となります。

【②野生鳥獣駆逐用花火の配布】

打上げ連発式駆逐用花火を配布します。配布を希望する場合は、産業振興課窓口で申請書に必要事項を記入の上、受け取りください。 ※一度に配布できる数には限りがあります。

【③新規狩猟免許取得支援】

支援対象とする免許は「網猟免許」及び「わな猟免許」です。

▼補助内容

・補助の申請は各免許1回限りです。
・対象経費は、狩猟免許受験手数料、県猟友会が開催する初心者狩猟免許講習会受講料です。
・申請に当たっては、取得した狩猟免許の写しをはじめ、領収書など経費を証明

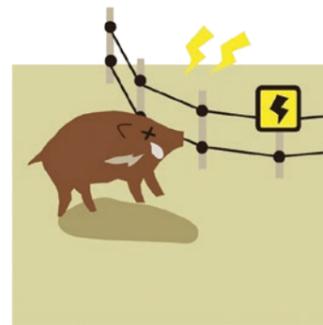
する書類及び納税証明書の添付が必要です。
・免許取得後、町の野生鳥獣による農作物被害の防止に協力いただきます。

▼補助額

予算の範囲内で、補助対象経費の2分の1で限度額は1万5千円です。
なお、補助額に100円未満の端数が生じた場合は端数の金額が切り捨てとなります。

※狩猟免許試験及び猟友会による講習の日程などについては産業振興課にお問い合わせいただくか県自然保護課のホームページで確認できます。

産業振興課農林振興係
585・2986



5月の休日当番医 (診療時間:午前9時~午後5時)

Table with 3 columns: 当番日, 医療機関名, 電話番号. Rows include 2日(日) すぎき医院, 3日(月) 北福島医療センター, 4日(火) 阪内医院, 5日(水) さとうファミリークリニック, 9日(日) 桑名医院, 16日(日) こばやし子ども・内科クリニック, 23日(日) 武田小児科, 30日(日) 伊達セントラルクリニック.

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

訂正とお詫び

3月5日発行の広報くにみ3月号に掲載した奨励金交付記事中の学年に誤りがありました。お詫びして、訂正いたします。
・5ページ「町青少年育成町民会議奨励金交付」誤) ▶齋藤充希(小5) 正) ▶齋藤充希(小4)

広報くにみに掲載された写真を希望する方は、総務課文書広報係 ☎ 585-2113 まで連絡ください。

マイナンバーカードの安全性Q&A

Q. マイナンバーで預貯金額や医療などのあらゆる情報を国から監視されているのか?

A. 監視はしていませんし、できません。

<ポイント>

- ①マイナンバー制度はあなたの情報を1か所に集めて管理する仕組みではありません。
②手続きを受け付ける行政職員だけが、その手続きに必要な情報にアクセスすることが許されています。
③不正なアクセスが行われないように、第三者機関の「個人情報保護委員会」が監視・監督しています。

※引き続き住民防災課戸籍係では、マイナンバーカードの申請サポートを行っています。詳しくは町ホームページをご覧ください。

◆問い合わせ 住民防災課戸籍係 ☎ 585-2115

# 生涯学習 つうしん

国見町教育委員会生涯学習課  
 (観月台文化センター)  
 ☎(585)2676 FAX(585)2707  
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp  
<https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/>

## リュッケじかん LYKKE 時間

### 第25話「これからのリュッケ時間」

「リュッケ時間」が3年目を迎えました。この2年間、読者のみなさまから、「フィンランドやデンマークの保育園や学校のことを、もっと詳しく知りたい!」と、嬉しい声をいただいています。そこで、ここからは北欧の保育園や幼稚園、小学校を訪ねた10年間を振り返り、旅するように北欧の教育事情を紹介していきたいと思えます。とはいえ、北欧教育の全てが完ぺきというわけではありません。このコラムが、北欧の教育について知るだけでなく、日本の、国見町の教育や子どもたちの未来を考える、そんな時間につながることを心から願います。

文:柴田千賀子(国見町出身の保育研究者。仙台大学准教授)

観月台文化センター常設展示  
**石原コレクション 作品紹介 Vol.27**

題名「椅子にける女」  
 作家 小磯 良平  
 (こいそ りょうへい)

紙・オフセット  
 各297×245mm



## 国見町図書館がリニューアル 蔵書の配置場所が変わりました



開放的な空間になりました

国見町図書館の空間拡張工事が完了し、1階に企画展示、新刊、一般書コーナーのほか、絵本を中心とした児童書コーナーでは親子で本に親しめるスペースを設けました。また、2階は郷土資料や、文学全集などを配置して一般の方がゆとりと読書ができる場所になりました。

図書館司書が必要な資料を探す手伝いをしていますので、気軽に問い合わせください。



2階の学習スペース 1階奥の児童書スペース

ください。国見町図書館ではみなさまの利用をお待ちしています。

## 子ども司書講座おはなし会&閉講式 新たな読書リーダーが誕生

第8回子ども司書講座が2月27日、福島子ども本を広める会会長の瓶子美千子先生を講師に迎え、観月台文化センターで行われました。

講座では、受講生が読み聞かせの仕方や手遊びを披露するおはなし会を行いました。その後の閉講式では、全8回の講座を履修した受講生に子ども司書認定書が授与され、新たな子ども司書が誕生しました。



3人の子ども司書が誕生

## 公民館町民講座「初心者・シニア向けスマートフォン防災教室」 家族の安全安心のために



災害用伝言版を確認

国見町公民館町民講座「初心者・シニア向けスマートフォン防災教室」が3月15日、観月台文化センターで開かれ、19名が参加しました。震災から10年の節目に防災意識を高めようと、町とICTを活用した交流・学びの場を創出するなどの包括連携協定を結んでいるKDDI株式会社との取り組みです。

教室では、基本的なスマートフォン操作を学んだほか、災害時の停電などを想定したスマートフォン



いざという時に備えて

のLEDライトの使い方や防災アプリ、災害用伝言板の見方などを学びました。受講生たちは真剣な表情でスマートフォンを操作していました。

## 国見ならではのクラブとは

町では、急激な社会変化に対応した健康づくりを図るため、2月8日に総合型地域スポーツクラブ設立検討委員会を設置しました。

委員会は、町スポーツ推進委員や地域で活動するスポーツ団体・文化団体のほか、教員や保健師などで構成し、国見町ならではのクラブの在り方について検討を進めています。

総合型地域スポーツクラブとは、自主運営のもと「いつでも」「誰でも」「好きなレベルで」「世代を超えて」「いろいろなスポーツを」「いつまでも」楽しむことができる地域のスポーツコミュニティ団体であり、体育面のみならず保健・福祉の観点からも健康づくり推進が期待されています。

3月8日には、第2回検討委員会を開催し、町の課題やクラブが持つ課題解決の可能性について話し合いました。今後も設立に向けて会議や視察を重ねていく予定です。



検討委員会で議論を重ねています

## くみに女性教室「閉講式」 イキイキと輝く女性へ!!

くみに女性教室の閉講式が2月24日に開かれ、教室生39名が参加しました。

今年度は、コロナ禍で中止になった活動もありましたが、14回の全体学習と3学級合同グループ学習も実施でき、楽しく意欲的に学習に取り組むことができました。

教室生からは「教室へ参加することで学習やみんな



グループごとに振り返り

に会える楽しみがあり、今年度もぜひ参加したい」との声が聞かれました。

## 阿津賀志学級「閉講式・交通安全大学修了式」 健康で安全に楽しく活動

阿津賀志学級の閉講式と交通安全大学修了式が2月25日に開かれました。

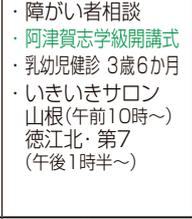
閉講式では、町長あいさつの後、学級生を代表して皆勤賞の佐藤美津子さんと精勤賞の佐藤美津子さんに証書が贈られ、1年間の学習が終了しました。また、交通安全修了式では、代表の佐久間幸子さんに修了証書が授与されました。



1年間楽しく活動できました

観月台公園夜桜ライトアップ  
 期間：4月18日(日)まで  
 18:00~24:00  
 ※開花状況により変更となる場合があります。

# 4月くみにみ カレンダー

日	月	火	水	木	金 9	土 10
					<ul style="list-style-type: none"> <li>広報くみにみ4月号発行日</li> <li>いきいきサロン第8・第9(午後1時半~)</li> </ul>	
<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロン山崎(午後1時半~)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロン第3(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸籍窓口延長日(午後7時まで)</li> <li>乳幼児健診3・9か月</li> <li>いきいきサロン第2(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロン大木戸(午後1時半~)</li> </ul>	
<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロン泉田下(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者相談</li> <li>阿津賀志学級開講式</li> <li>乳幼児健診3歳6か月</li> <li>いきいきサロン山根(午前10時~)</li> <li>徳江北・第7(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>粗大ごみ収集日</li> <li>くみにみ女性教室開講式</li> <li>ニコニコ相談会、子育てひろば</li> <li>いきいきサロン第1(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸籍窓口延長日(午後7時まで)</li> <li>心配ごと相談</li> <li>いきいきサロン大枝(午前10時~)</li> <li>泉田中(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成人学級開講式</li> <li>いきいきサロン光明寺(午後1時半~)</li> </ul>	
<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>5/1</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカード申請・交付臨時窓口</li> <li>結婚世話やき人相談会</li> <li>町長杯スポーツ大会(家庭バレー、バウンドテニス、剣道)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロン板橋(午前10時~)</li> <li>高城(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロン石母田(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロン貝田(午後1時半~)</li> </ul>	昭和の日	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロン源宗山(午前10時~)</li> </ul>	
<b>5/2</b>	<b>5/3</b>	<b>5/4</b>	<b>5/5</b>	<b>5/6</b>	<b>5/7</b>	<b>5/8</b>
	憲法記念日	みどりの日	こどもの日	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸籍窓口延長日(午後7時まで)</li> <li>観月台文化センター休館日</li> <li>いきいきサロン内谷・鳥取(午前10時~)</li> <li>塚野目(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報くみにみ5月号発行日</li> <li>心配ごと相談</li> <li>いきいきサロン第4(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ応援！クリーン作戦</li> </ul>



3月末で最終回を迎えました。今までありがとうございました。

分厚いコートはいらない時期になりました。花粉症である事を除けば過ごしやすい季節ですね。国見町ラジオ課ももたんFMディレクターの石井です。

このコラムが掲載されている頃にはももたんFMの放送は終了しています。今までお聞き下さった皆様、取材させて頂いた皆様、本当にありがとうございました。

満9年の本番組。これからは今までと違った形で国見町と関われば良いなあと個人的に思っています。長寿番組でしたから名残惜しいですが、ここで一区切りですね。

最後に私の好きな言葉をご紹介します。「『さよなら』じゃなくて、『またね』」  
またいつかどこかでお会いしましょう！



## あとがき

今回の人事異動で広報担当を離れることとなりました。このあとがきの原稿が私の広報担当として最後の仕事になります。この2年間はさまざまな角度からこの町をみる事ができて本当にいい経験をさせていただきました。そしてこの間、取材にご協力いただいたみなさん、また、広報くみにみをご愛読いただいたみなさんには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。5月号からは新しい担当者が作成しますので楽しみにお待ちください。それでは引き続き広報くみにみをよろしくお願います。(HS)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁目二-7 国見町役場

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/